

金沢市議会意見交換会 学生のまち金沢について



日時:平成28年11月17日(木)
場所:金沢学生のまち市民交流館

1

1. 金沢の高等教育機関の状況



高等教育機関	18校	32,930人
専門学校	37校	4,813人
合計	55校	37,743人

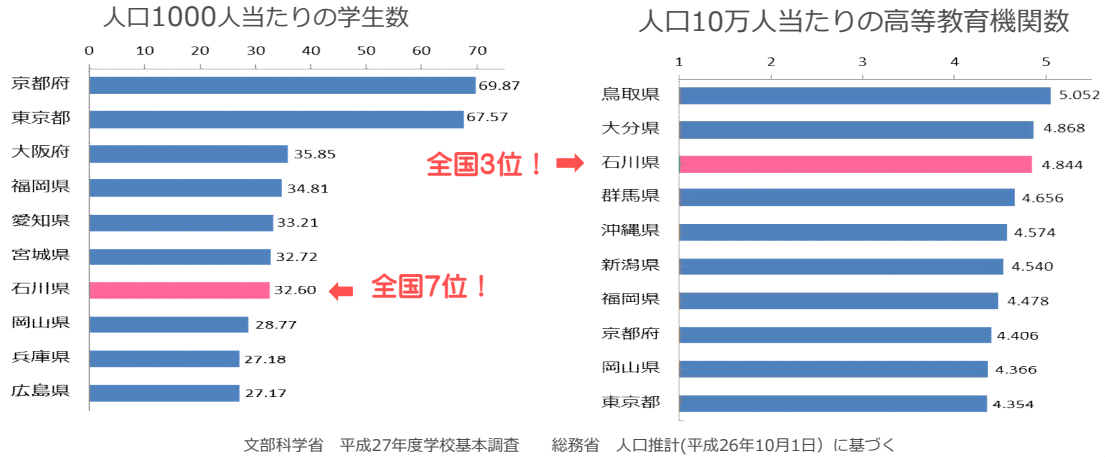
《隣接自治体にある高等教育機関》

- ・石川県立大学
- ・石川県立看護大学
- ・石川高専
- ・金沢医科大学
- ・金沢工業大学
- ・金沢高専
- ・金城大学
- ・北陸先端科学技術大学院大学

2

2. 金沢の高等教育機関の状況

全国的にも学生・学校が多いことが特徴



3

3. 大学の配置

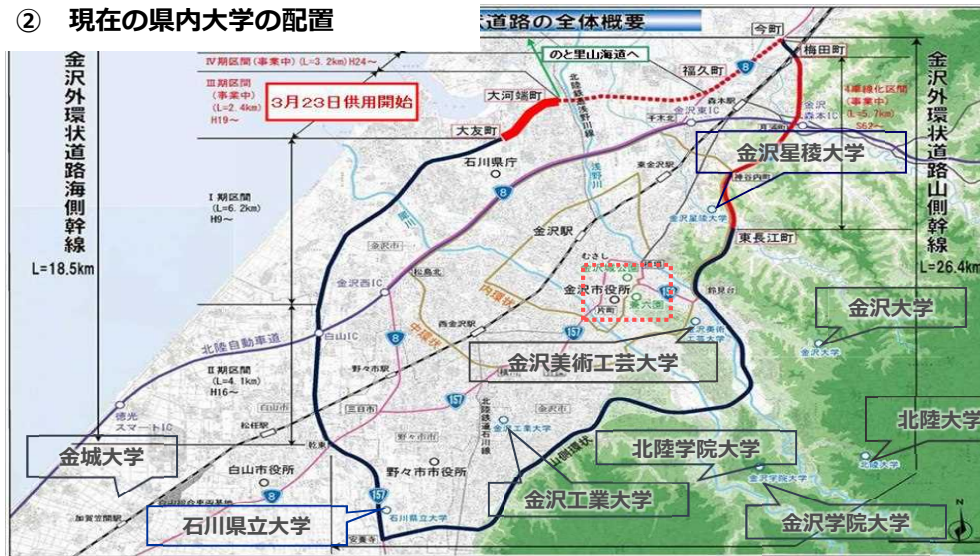
① 昭和～平成の大学移転



4

3. 大学の配置

② 現在の県内大学の配置



5

4. 大学の郊外移転に伴う課題と取り組み



- まちなかの若者の減少（賑わいの喪失）
- 学生と住民との交流が希薄化（孤立化）

学生によるまちづくりの継続性
や拠点等の課題を認識



香林坊ハーバー事業（H14年度～H21年度）

学生たちが地域と人を知り、
金沢のまちへの愛着を持つ



学生等雪かきボランティア事業
（H18年度～：市民局）

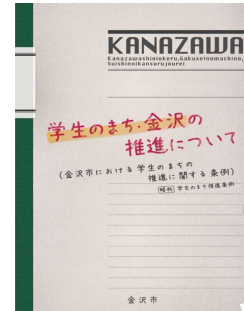
6

5. 金沢学生のまち推進条例

(平成22年4月1日施行)

- 学生を育む社会的気運の醸成
- 学生の自主的な活動を推進
- 相互の理解と連携

条例の検討懇話会より「まちなかにおいて学生、市民及びNPO、事業者等様々な団体が交流したり、情報交換ができるサロンのような拠点の開設」の施策提案



市民としての学生を主体とした条例とすることで
学生によるまちづくりを推進

7

5. 金沢学生のまち推進条例

【条例の推進体制】



8

6. 学生のまちに関する取り組み

① 金沢まちづくり学生会議

- 学生とまちとの関係を再構築
- 様々な大学等の学生で構成
- 学生のまち推進施策の実施主体



② まちなか学生まつり

- 平成22年の条例制定時から継続中（6回開催）
- 金沢まちづくり学生会議が企画運営
- 地元3商店街の協力（地域との交流）
- 学生による「まちなか」のにぎわい創出



9

6. 学生のまちに関する取り組み

③ 協働のまちづくりチャレンジ事業（学生まちづくり部門）

Canazawa Campus Summit

- 共に学生によるまちづくり企画提案コンペ
- チャレンジは大学のゼミやサークル、インカレ団体による企画提案
- CCSは初対面の学生でグループを作り、24時間作業で企画提案



10

7. 金沢学生のまち市民交流館

- まちなかでの市民と学生の交流の場
- まちづくり活動の情報交換と学習の場
- 学生とまちとの関係を深め、まちづくり活動を支援する拠点
- 平成24年(2012年)9月29日開館

敷地面積	1,458.89㎡
延床面積	891.13㎡ (地上2階)
施設概要	木造瓦葺き2階 (学生の家) 延床面積592.58㎡ 156,000千円
	鉄骨造瓦葺き平屋 (交流ホール) 延床面積300.20㎡ 135,000千円
平成21年度	金沢学生のまち推進検討懇話会が拠点整備を提言
平成22年度	金沢まちなか学生交流街拠点整備計画策定
平成23年度	工事着手 まちなか学生交流拠点運営準備会発足
平成24年度	金沢学生のまち市民交流館条例施行・開館



収容人数100名のホール